



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和4年12月8日
文責：校長 江上 知男



考えを文字に！(6年)

身に付けたい「自分で学ぶ力」

11月29日(火)に、熊本県教育委員会の学力向上担当者が本校を視察に来ました。子どもたちの学習の様子をもとに意見交換したのですが、その中で「子どもたちが先生を信頼して、主体的に学んでいる姿が素晴らしい」という言葉いただきました。上学年の子どもたちが、授業中の担任の話や黒板の文字を、自分がわかりやすいように工夫してノートに書いているというので、子どもたちの自ら学ぶ姿に嬉しくなりました。

「自分で学ぶ力」を高めるには、家庭で行う「自主学習」が最も効果的かも知れません。自主学習は、宿題とは違い自分で学習する内容を決めて取り組むものです。「自分に必要だと思ったこと、興味があることなどを、自由に学習できる点」が自主学習の大きなメリットです。

6年担任に話を聞くと、「自主学習の内容は、個人によって大きく違う。みんなで高まるために、お互いのノートを見て学び合い、コメントを書く取組をしている」とのこと。ノートを実際に見せてもらいました。「やらされている感」が見えない、個々の工夫がある「自分なりのノート」だと思いました。

…とはいえ、「今日は何しよう」から始まる自主学習…。最初は子どもたちにとって苦痛かも知れません。「何でもいいから…」って言われても困りますよね。でも、友達にたずねたり、お父さん・お母さんにアドバイスを受けて、たまにはネットを参考にしたりして毎日続けていると、「これだけ続けられた」という積み重ねの喜びが出てきます。そして、「やらされているのではなく自分から進んで学んで結果が出た」という達成する楽しさを感じられればしめたもの…習慣化成功です。

社会に出ると、基本的に仕事に必要な知識や技能は自主的に学ぶことを求められます。小学校で少しでも「自分で学ぶ体験」が積み重ねられるよう、できることから始めてみましょう。

シェイクアウト訓練を実施！

12月2日(金)に実施しました。シェイクアウト訓練とは、防災訓練のことで、「合図を受けたときの場所」で地震が発生したと想定してとつさに身を守る訓練です。放送の合図で全学年一斉に机の下にかくれ、身を守りました。その後、学年ごとに防災頭巾をかぶったり、災害に対する心構えを考えたりしました。

来年4月には、熊本地震からまる7年となります。間違いなく、地震の記憶や体感は薄れつつあるものと考えます。しかし、「とつさに身を守る力」は保持していきたいところです。ぜひ、ご家庭でも話題にいただき、「いざというときの集合場所」「いざというときに持ち出す物」等を確認いただければと思います。



防災頭巾被ってみた！(3年)



タブレットで発表(5年)

5年生の学習発表会を見て…

12月2日(金)は、5年生学習発表会でした。「水俣病」をテーマに、タブレットを活用した発表会でした。深く学んだ内容もさることながら、機器の使い方も感心しました。「画面が固まる」等のよくあるトラブルが起きたとき、助けを求めるのではなく、落ち着いて自分たちで解決していたのです。

子どもたちが身につけるべき力の一つに「問題解決能力」があります。「黙って見ている先生方」がすごいと思います。